

まちづくり中学生ワークショップ まとめ

【Aグループ】

<大事にしたい分野>

【賑わい】 みんなが楽しめる 自然を活かした開発 下野市ならではの魅力	【学校】 未来をつくるのは こどもたち	【安全・安心】 医療(自治医大) 治安がいい 災害が少ない
---	----------------------------------	---

将来のまちのすがた

We're Happy Everyday
 ~元々の魅力を活かし新しい魅力をつくる
 進化し続けるまち~

◆私たちの取組◆

	賑わい	学校	安全・安心
学校や地域	<ul style="list-style-type: none"> ▶駅の近くにステージなどをつくる ▶他県に行った時に下野市のよさをPRする ▶小・中学生にイベントのポスターを夏休みの課題で描いてもらう⇒市内のお店で使える券を賞にする ▶駅に地域の人達が集まれる場所をつくる 	<ul style="list-style-type: none"> ▶他校の行事(文化祭や体育祭)に行く機会があると、他校について知る事ができる ▶ほかの学校と下野市のよさを出し合う授業を行って交流を深める ▶学校同士でのドッチボール大会など楽しく交流できる場をつくる 	<ul style="list-style-type: none"> ▶学校で災害について学び、自分達のまちが災害が少ないということを知る ▶医療・治安・災害に強いことを示すポスターコンクールを実施する ▶AED講習など、学校の授業で医療の知識を深め、「もしも」に備える
家族や友達	<ul style="list-style-type: none"> ▶イベント・PRを家族や友達に協力してもらい色々な人に広めて参加者を増やす(ポスターを作成するなど) 	<ul style="list-style-type: none"> ▶自分の学校について他校の知り合い(部活での知り合いなど)に話す 	<ul style="list-style-type: none"> ▶〈治安〉横断歩道の交通指導員さんを朝だけではなく、夕方にもやってもらいたい。冬の5時は危ない!
自分自身	<ul style="list-style-type: none"> ▶自分自身がイベントに積極的に参加することで、参加者が多くなり、次回さらにイベントが発展するかもしれない ▶他県に行ったときにそこで知り合った人に下野市のよさをPRする 	<ul style="list-style-type: none"> ▶小中合同クリーン活動で、小中学生での活動・交流を積極的に行う ▶ワークショップで出た意見を友達に紹介して広めてもらう ▶部活で他校と合同練習をして、練習内容を教え合う 	<ul style="list-style-type: none"> ▶自分のけがや病気を紹介して、どんな治療をしてもらったかをポスターにする ▶治安をよくするために公園などをつかたらつかったときよりもきれいにする

【Bグループ】

<大事にしたい分野>



将来のまちのすがた

自然と暮らしすべての人が楽しかったと
言える住みやすい町

◆私たちの取組◆

	自然	買い物	住みやすさ
学校や地域	<ul style="list-style-type: none">▶フィールドアスレチック場などの企画▶田植体験などの企画	<ul style="list-style-type: none">▶地域でおまつり（企画）▶自治医大駅周辺の活性化	<ul style="list-style-type: none">▶クリーン活動（石橋中）▶学校と地域で協力→ゴミ拾い▶地域でクリーン活動の呼びかけをして、参加してくれたら、下野市でしか使えない商品券などのものをあげる▶清掃する日を地域ごとに作る
自分自身	<ul style="list-style-type: none">▶田植をしたい（参加）	<ul style="list-style-type: none">▶市内で買物する	<ul style="list-style-type: none">▶ゴミはしっかり持ち帰る意識をつける



【Cグループ】

<大事にしたい分野>



将来のまちのすがた

市外から来たいと思える豊かな自然と
特色のある便利なまち

◆私たちの取組◆

	店舗	特産品	公共施設	行事
学校や地域	▶学校とかでどんな店舗がいいか生徒に聞く	▶地域の人達で特産品をつくる	▶募金活動をする。そのお金で大型施設を建てる ▶学校、地域の人などでその施設の良さを伝える (PRポイントをまとめた紙など)	▶行事についてのポスターを市内・市外にはる ▶ゴミ箱の設置を増やしたり管理する ▶地域の人や学校などが協力して学校などを開催の場とした行事を行う
家族や友達		▶かんぴょうを使った新しい料理をつくる	▶募金の呼びかけ	▶行事についてのポスターを作る ▶ボランティアなどで、ゴミ箱の管理をする
自分自身	▶思ったことをすぐに提案する→受け取る場所も必要		▶利用して感想を店に反映してもらう	▶行事についてのポスターを作る

